

# 進路だより



2022年1月28日(金)  
福島県立あさか開成高等学校  
進路指導部 第9号

## 共通テスト終わる 24期生からの感想とアドバイス

この気持ちが大事!

### <感想>

- ・大学合格しているが、共通テストに向けた勉強に取り組めた。一般入試で合格してくる受験生との差を埋めるために、大学入学までの期間も気を抜かず、勉強を続けたい。
- ・他校生が休み時間に参考書を出して勉強していたが、それがボロボロだったので、不安になった。大学入学後のためにも、継続した学習が必要だと思った。
- ・休み時間の過ごし方がわからなかった。
- ・すべての教科に集中し、最後まで諦めずに解くことができた。自分の力を出し切れた。
- ・問題が難しかった。自分の未熟さを感じた。毎日の勉強の積み重ねが大切。
- ・後半にいくにつれて、疲れていくので、気力を保つのが大変だった。初日の国語と2日目の理科では、モチベーションが全く違った。
- ・課外の成果を出せた。現代文は読んでいて面白いと思うくらい、しっかりできた。古文漢文では、語句の意味を問われる問題が多かった。
- ・英検2級で身につけた単語が役立った。後半になるにつれ、時間がせまり、思うように解けなかった。速読の練習も必要だと痛感した。日頃から英文を解く習慣を身につけることが大事。一番手応えがあった。
- ・地理は、表やグラフからの読み取りが多かった。日本史は、出来事とその周りの背景などをセットで覚えていないと解けない問題が多かった。年号順に並び替える問題も多かった。世界史は、歴史的な部分だけでなく地理的な知識をもっと覚えておくべきだった。政経は、ニュースや新聞で見る言葉も出題されていた。過去問よりも考える問題が多かった。対策プリントをやっていたので、得点に結びついた。
- ・化学基礎は、計算問題が多かった。(計算しなくても解ける問題も多かった) 時間に余裕をもって解き、見直しの時間もとれた。課外で解いたものと似ていたのでラッキー。生物基礎は、問題の出し方が難しく、理解するのに時間がかかる部分があった。基礎科目2科目を同じ時間で解くので、片方に時間をかけすぎてしまい失敗した。物理は、慣れない問題が多く、時間がかかった。化学は、モル濃度や物質量の計算が大変だった。
- ・数学(I・IA)は基礎も大事だが、応用をやっていないと解けない問題が多かった。最初から最後まで全く分からず、ほぼ勘で答えた。時間配分をミスって、後半できなかった。選択問題の解答欄を間違えてしまった。解ける問題から始めた。

答えはここ!

それは良かった!

### <後輩へのアドバイス>

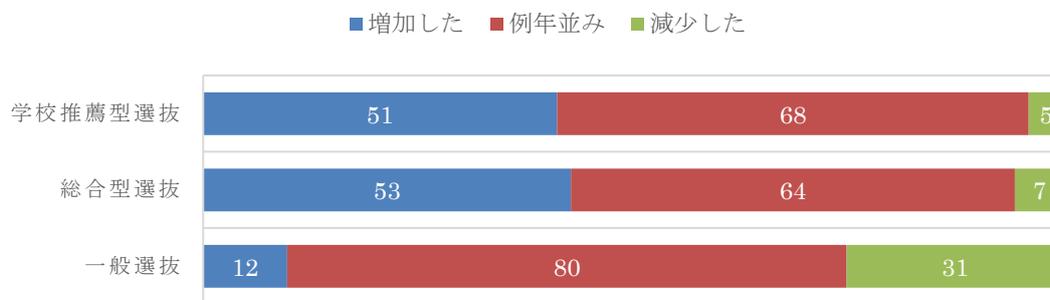
- 過去問を何度も解く。普段から応用問題にも取り組もう。
- 参考書を持っていき、勉強しましょう。参考書を持っていないと恥ずかしい。
- 難しい問題も多いけど、少しでも点数が高くなるように諦めずに取り組むことが大切です。
- 大学合格内定をいただいても、しっかり勉強して試験を受けて下さい。
- 模試を生かして勉強すれば、共通テストでも高得点は取れる。勉強方法を工夫して。
- 英語は速読を意識して勉強しよう。
- 漢文や古文は、英文と同様、普段から慣らしておくこと。

- 評論が難しかったが、小説は手応えがあったので、**普段から読書**をするとよい。(国語)
- **リスニングは速い**。文が長いが音声は1回だけ。先に問題を読んでおいて、その問題に当てはまる本文を重点的に聞くなどして的確を絞った方がよい。You Tube 等でいろいろな外国人の声に慣れておくと良い。
- 政経は、**金融、裁判所の判例、立法過程はよく出題される**ので勉強するとよい。
- 過去問で解けていても本番ではうまくいかないということを身をもって知った。**中途半端な知識では本番で失敗する**。(公民)
- 生物基礎(地学基礎)は、教科書に載っていきそうな問題もあった。**教科書をじっくり読むべき**だった。
- もう少しで解けそうな問題があった。**基礎をしっかりと固めないと解けない**。(数II・B)

## 大学入試に異変あり!

昨年2020年度は共通テスト元年で、大きく大学入試も変化しました。また、コロナ禍の入試ということもあり、全国の高校生の入試への意識も大きく変わったようです。

昨年度、大学進学者が利用した入試制度  
～全国の高校にアンケート～



上のグラフを見ると、全国的に**一般選抜の受験者が減少し、学校推薦型選抜や総合型選抜が増加した**ことがわかります。単純に言えば、「推薦」を利用して進学しようとする生徒には**ライバルが増えた**ということになります。本校は、90%以上の生徒が学校推薦型もしくは総合型選抜を利用していますので、合格をするための準備と対策がこれまで以上に求められることとなります。

### 【何を準備すべきなのか】

- ① 基礎学力を身につける。(すべての科目をしっかりと取り組む)
- ② 早期に目標とする進学志望先を決定する

調べてみよう!

- ③ 志望大学を決めた上で、大学の3つのポリシー(アドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシー)を確認する。

- ④ 志望大学が求めている生徒像を見定めた上で、「探究学習」に取り組む。

- ⑤ 心を動かす「**志願理由書**」

誰もが思うありふれた動機(志願理由)ではなく、「**自分にはこの大学しかない!**」と言えるような説得力をもった「**志願理由書**」の作成が合格への鍵です。